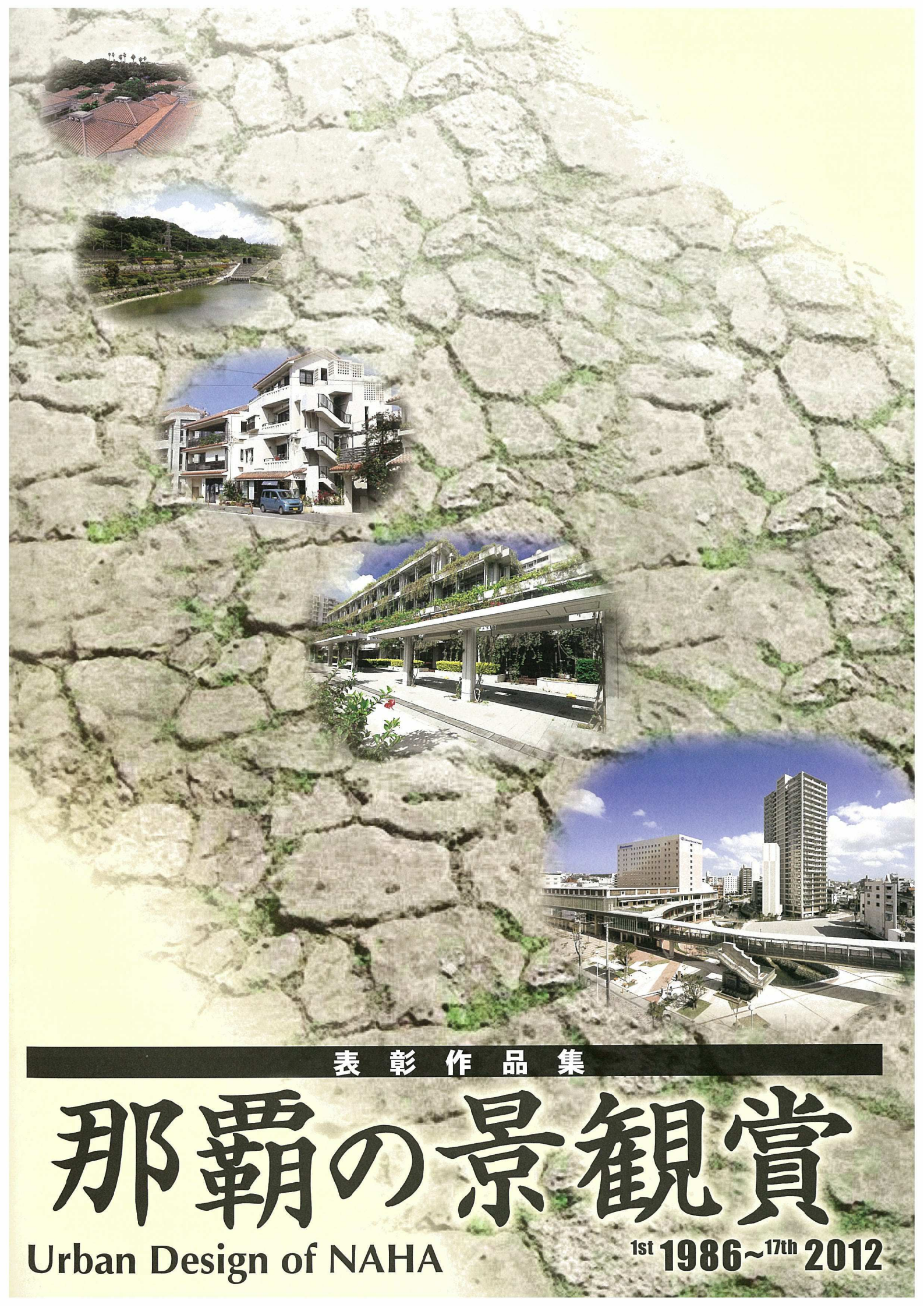




表彰作品集

那覇の景観賞

Urban Design of NAHA

1st 1986~17th 2012



39 那覇空港国内線ターミナル

(鏡水306-1)

所有者:那覇ビルディング株式会社
設計者:安井・宮平設計共同企業体
施工者:(株)国場組・大成建設(株)・
(株)大木建設・(株)仲本工業・
(株)善太郎組共同企業体・
(株)大城組・三井建設(株)・
日航建設(株)・大普建設(株)・
(株)東開発共同企業体

白いなめらかな曲線を描くルーフラインは、現代的デザインで美しく、南国の青い空によく調和している。エントランスロビーと弧を描きながら上がって行く高架道路との組み合わせは、「空の玄関」として訪れる人を気持ちよく迎え入れる美しい景観を創りだしている。



40 壺屋やちむん通り

(壺屋)

所有者:那覇市
設計者:壺屋やちむん通り会・
安藤敬哉・小野啓子・
(株)タイフエンジニアリング
施工者:(株)長間組(株)金城組

やちむんの里壺屋において、地域住民が主体となって歴史を感じさせる街づくりを行った好事例である。「古くなるほど味わいのある道を」との思いによって造り上げられた通りを中心に、それぞれの店や家々でも緑化への関心がもたれ美しい景観づくりを行っている。



41 田原公園の水辺空間(カスケード)

(田原3-4-1番地)

所有者:那覇市
設計者:琉球建設コンサルタント(株)
施工者:国幸興発株式会社

急速に宅地化してゆく区画整理地域にあって開放的なこの公園は、人々に自然と親しめる潤いのある空間を提供している。特に、豊かな地下水を利用した親水性水辺空間(カスケード)は、水面に遊ぶ子供たちの元気な歓声とともに活き活きとした景観を創りだしている。



42 沖縄県立看護大学

(与儀1-24-1)

所有者:沖縄県
設計者:(有)アート設計・
(株)盛設計・
(合)我那覇設計事務所
施工者:(合)野里組

市街地にあって、前面道路と建物の間に広々とした空間をとり、建物の圧迫感を和らげる配慮がなされている。道路沿いに設けられた琉球石灰岩の石垣と広い緑の庭は、道行く人に安らぎのある空間を提供している。



43 城岳小学校松並木通り

(那覇市楚辺)

所有者:那覇市
設計者:—
施工者:株式会社丸真組

松並木として整備された城岳の馬場道は、いにしへの頃に草競馬を楽しんだ場所であり、その歴史を今に伝える景観を創りだしている。そしてすっかり成長した松並木のトンネルは道行く人にやさらかな日差しと心地よい風を与え、近隣の人々にも愛され親しまれるやすらぎの空間を演出している。



44 赤嶺邸

(那覇市宇栄原3-9-11)

所有者:赤嶺正雄
設計者:設計同人GAN
施工者:株式会社善太郎組

歩道沿いの擁壁に琉球石灰岩を用いる事で沿道空間に風格を演出し、石垣の上からあふれ出るような植栽は程良く手入れされ、落ち着きとおもむきのある景観を創っている。



45 宇久増橋

(那覇市古島)

所有者:沖縄県
設計者:上城技術情報
施工者:株式会社東江建設
施工者:嘉数工業

沖縄の鉄道は、大正3年から30年間走りつづけたとされています。ここでは、嘉手納線が走っていた鉄橋のあった場所で安謝川の改修工事をきっかけに、軽便鉄道をイメージした高欄が整備されました。木は枕木を、鉄は車両と車輪を表現しすっきりとした中にも、軽便鉄道の力強さをも感じさせるデザインは、字を橋名に取り入れたことを含め、地域や行き交う人々にさりげなくノスタルジックな場面を提供してくれています。



46 金城ダム

(那覇市繁多川4丁目)

所有者:沖縄県
設計者:アイ・エヌ・エー
施工者:竹中土木九州支店
施工者:丸元建設

斜面緑地の谷間を利用して整備された金城ダムは、琉球石灰岩がふんだんに使われ、また周辺の自然緑地との一体的な整備が行われており首里地区に配慮した景観を創りだしている。ダムの外周には、見通しのきく安全な散策路が整備され、開放感のある気持ちの良い水辺空間を提供してくれている。